



蒼天の翼

吹奏楽コンクール 第60回 東北大会

後援：岩手県教育委員会・仙台市教育委員会・宮城県高等学校文化連盟 協力：ヤマハミュージックジャパン 主管：宮城県吹奏楽連盟



※写真提供 株式会社フォトライフ

国体、東北大会... 部活動今年度も大躍進!!



Program

- ◆ P T A 総会報告 2
 - ・平成29年度 P T A ・教育振興会総会
 - ・第66回東北地区高P連盛岡大会報告
 - ・平成29年度岩手県高等学校 P T A 連合会定期総会
- ◆ ご挨拶 3
 - 校長挨拶 ・ P T A 会長挨拶
- ◆ 行事報告
 - ・高総体開会式、合唱コンクール 4
 - ・クラスマッチ 5
- ◆ 進路関係 6
- ◆ 生徒の活躍
 - ・陸上競技部、ソフトボール部、吹奏楽部 ... 7
 - ・各種大会結果報告 8
- ◆ 新グラウンド工事着々と進行中 ...10

Produced by

P T A 調査広報委員会
「蒼天の翼」題字 千葉明美 (H25卒業生)

PTA総会報告

平成二十九年度 PTA・教育振興会総会

四月二十八日(金)に平成二十九年度PTA総会・教育振興会総会が本校会議室で行われました(参加会員数八十二名)。今年度も昨年度と同様に平日の開催となりました。

総会では教育振興会、教育振興会特別基金、教育振興会特別会計、体育文化振興費、体育文化振興費積立金の平成二十八年度の決算報告、平成二十九年度の予算案、平成二十八年度会務報告、平成二十九年度の役員、事業計画などが承認されました。

平成二十八年度の会務報告では全国高P連千葉県大会、平成二十八年度岩手県高P連県南地区協議会などの活動報告の他、研修委員会、進路対策委員会、健全育成委員会、調査広報委員会、母親委員会の活動報告がありました。



総会後の情報

モラル研修会では千厩高校情報管理課の熊谷先生に講師をお願いして、実際にスマートフォンを使ってチャットやネットゲームを体験し、インターネットの問題点や情報モラルについて理解を深めることができました。



第六十六回 東北地区高P連盛岡大会報告

PTA副会長 藤野 明美

されました。本年は地元岩手開催ということで、PTA役員、PTA会員、先生方計十四名で出席いたしました。大会では、大会テーマ「描けドリームマップ」世界の架け橋を郷土から」にあわせ、各県代表六校の事例発表がなされました。各高校さまざまな取り組み、活動をされているようでしたが、中でも弘前東高等学校での活動として、同窓会・後援会・PTAが劇団をつくり「高校生に送る寸劇」と題して、これから社会人になる卒業生への心構えを伝えたいという思いで十三年続いている活動には感銘を受けました。現在各地で街づくりや産業振興への取り組みが進められておりますが、今回大会に参加したことにより、地域の特色・力を生かし、そして子供たちが自信をもって能力、個性を発揮して未来に向かって進んでいけるよう応援していくことが大事だと痛感させられた大会でした。

平成二十九年度 岩手県高等学校 PTA連合会定期総会

六月七日(水)に盛岡市のサンセール盛岡で岩手県高P連の定期総会が開催され、本校から鈴木泰洋PTA会長、茂庭隆彦校長、事務局阿部正孝の三名が参加しました。

総会では平成二十八年度の会務報告、会計決算報告、第六十六回全国高等学校PTA連合大会千葉大会、平成二十九年度の役員、事業計画、会計予算案や平成



二十九年度に開催予定の第六十六回東北地区高P連盛岡大会などについて協議されました。研究協議では「いじめ問題をとりにく現状」というタイトルで岩手県教育委員会事務局学校調整課の菊池広親主席指導主事兼生徒指導課長お話しがありました。講演では「高等教育と法」という演題で、弁護士の小笠原基也氏を講師にお招きして講演がありました。また、総会で小野寺成前会長が平成二十九年度岩手県高等学校PTA連合会表彰を受賞しました。



感動と変容を実感できる 学校作り

校長 茂庭隆彦

着任して半年が過ぎようとしています。会員の皆様には、日頃から本校の教育活動に御理解と御支援をいただき、心から厚く御礼申し上げます。

親愛なる本校生徒諸君に出会い大変嬉しく思います。毎朝、全教室に顔を出し、おはようの挨拶から一日が始まるのを日課にしております。生徒の挨拶は素晴らしい、この子らを育ててくださった保護者及び地域の皆様の願いや支えを感じております。

着任してすぐに先生方に、そして始業式で生徒にこんな学校にしたいと話しました。それは、「丁寧な生徒と向き合い人間関係を作り、生徒と授業を作り、生徒も教師も感動と変容を実感できる学校作り」に本気で挑戦する。です。そのため五つの目標を立てました。①教えるから学び会う場に授業を変える、②チーム千厩高校を支える教師を育てる、③人権尊重、④地域・保護者からの信頼を得る、⑤教員研修・発想転換です。

①は次期学習指導要領の主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善(アクティブラーニング)型授業への転換です。一方的な講義型の授業から、生徒に授業課題を意識させ課題解決の方法、その検証を計画させるようなタイプの授業に改善していくことです。グローバル化と価値観の多様性が進むこれからの社会で必要とされる多様な人々と協創・共生する能力、高度な複合的知識を持つ人物の育成に本気で取り組みます。

②は自立性と同僚性を持った学校経営に参画する教師を育てることです。生徒に関する教育情報が共有され、働く者同士が互いを認め合い笑いのある職員室、事務室を作ることです。資源を生かし、外部機関・組織をつなぎチームとして生徒を育てる集団を育てます。

③は、多様性のある生徒を生かす学校として、最高責任者として個人の人権を守ることを宣言したものです。いじめ等の問題に迅速に対応して生徒に寄り添い続けます。生徒の声を直接校長室に届けるプリンシパルボックスを設置しております。④は毎日の安全・安心な教育環境を担保して、国公立大学進学及び地域への就職など生徒の夢・希望を叶えることです。本校に入学して、させてよかったと心から思える学校にしていきたいです。

生徒⑤は、民主主義の在り方を学ぶ機会であり、生徒自治・自律の観点から生徒の活躍の場を増やそうという取組です。始業式などにおいて生徒会代表に演説の場を与えております。

教師⑤は、以上を支える教師力向上のための研修機会の確保と、本校の特色である普・生技・産技の三科を生かしたイノベーションの提案です。更に一歩進め、次年度の学校経営計画を全職員で数回のワークショップを開催し本校教育の強みや課題について議論し策定しようと挑戦しております。

以上、私の学校経営戦略の一端を紹介しました。会員の皆様には、更なる御理解・御協力を衷心からお願いいたします。



ご挨拶

P T A 会長 鈴木泰洋

爽やかな季節を迎え、皆様におかれましては、ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。合わせて日頃より本校 P T A 活動に、ご理解とご協力を賜り、深く御礼を申し上げます。

さて、四月に入学した一年生も半年が過ぎ、上級生との交流も深まり、ますます活気付いてくる時期となりました。部活動も盛んになり運動部、文化部ともそれぞれの活動の中で素晴らしい成績を収められており、とても嬉しく思っております。物事に於いて結果は大事な事柄ですが、自己成長に於いては結果以上に重要視されるのがそのプロセスだと思います。昨日より今日、今日より明日と、未来へ向けて自分は少しでも成長していると言った実感や、日々、培った勉強や部活動といった学校生活でのプロセスの中から、これからの人生にとって大切な何かを掴んで欲しいと感じています。

人の成長は普段一緒に過ごしているとなかなか気づきません。でも、大なり小なり何かに挑戦している限りそれは確実に経験値として蓄積されているはずで、実際に親世代の私達が夢のように描いていた事がどんどん現実化されて来ています。アメリカ航空宇宙局 NASA の門には「Dream can do Reality can do」と、書いています。「夢を描く事ができれば、それは現実に行ける」という意味だそうです。ぜひ、何事にも夢を描いて

一生懸命打ち込んで叶えていって欲しいと思います。

そして、三年生は進学や就職に向けてラストパートを掛ける時期になっています。何の為にその学校へ進学するのか? 何の為にその会社に就職するのか? を、明確にしておくことはとても大切な事です。世の中で成功者と言われた人は皆、こうなりたいという目標を紙に書いていつも見える所に貼っていたそうです。季節の変わり目、体調を崩しやすい季節になつて来ますが、万全なコンディションで夢への一歩を進んで下さい。

最後に P T A の活動について私の想いですが、高校生活の三年間は、ここに至る九年間の義務教育から始まり、子供達は社会に巣立つ為の準備を整える本当に大切な時期だと思えます。それを親だけではなく、先生達だけでもなく、親と先生達とが一緒になつて共に子供達を育てていく、まさに「共育」の場であり、双方が力を合わせ子供達が健全に育てられる環境を作っていく事が P T A の最大の目的では無いかと考えております。お忙しい中とは存じますが、是非 P T A 活動を通じて先生と保護者同士の情報・意見交換の場として積極的にご参加いただき、よりよい教育(共育)の環境作りに取り組みで行きましよう。

高総体開会式について



前期応援団長
及川 渉

五月二十三日、私たち応援団は一年生全員と県高総体開会式に参加しました。

六十九回を迎えた今回は、開会式廃止案の検討が発表された後に開催されました。そのためバンカラ高校を中心に連携をとったフィールド応援となり、例年より気迫の溢れる開会式になったように感じました。

高総体開会式は、厳しい応援歌練習を乗り越えた一年生が校外で練習の成果を披露できる唯一の場です。また、各校の応援団長は自分が伝統継承の先導者であることに誇り



千高の一年 各種行事



を持つています。今回も、素直に「かっこいい」「素晴らしい」と思えるような高校ばかりでした。

我が校に限らない話になってしまいますが、開会式が廃止となっても、各高校ならではの勇ましく、絢爛な応援という伝統を、大切に守ってほしいと思います。

合唱コンクール



合唱コンクール実行委員長
窪田 都 亜

今年の合唱コンクールは、決して最高の出来とは言えませんでした。今年は、例年よりも練習期間が短い中での練習で、曲が未完成のまま本番を迎えたクラスが多かったように思います。また、曲や指揮者、伴奏者を決めることに時間がなかったり、楽譜の用意が遅れたことも未完成のまま本番を迎えた原因の一つだと思います。ですが、本番で良い合唱にするため、一生懸命練習してきたクラスもありました。

特に三年生は、最後の合唱コンクール



ということでも三年間の中で一番良い合唱を創り上げることができたように感じました。
 来年度も、練習期間は短いはずですが、その中でどうすれば良い合唱コンクールにできるのか、よく考えることが必要だと思います。今年度の反省を生かし、来年度は今年度よりも良い合唱コンクールになることを期待しています。



クラスマッチを終えて



クラスマッチ実行委員長
藤原正樹

今年のクラスマッチは、天候にこそ恵まれませんでしたが、無事盛大に終わることができました。

今年は、高総体、考査と行事が続き時間が足りない中でしたが、例年とは違うクラスマッチにしたいと思い、新しい競技の追加やルールの変更をしました。出来る限り多く委員会を開き、よりよいものにするために話し合いました。担当の先生と意見を戦わせながら、自分たちの考えをまとめていきました。雨だった場合

の競技や多くの先生方が参加できるルールに変更するなど工夫しました。当日は、円滑にタイムテーブルが回る心配でしたが、ズレが出た時の対処まで考えていたために大きなズレが無く終えることができました。しかし、円滑に回せたのは



自分たちよりもみなさんの協力があつてこそだと思えます。来年のクラスマッチは今年より更によいものにしてほしいです。



進路

新卒者激励会ならびに 千厩高校同窓会懇親会報告

進路指導主事 武田 宏行

平成二十九年六月十一日(日)、上野精養軒において、関東地区新卒者激励会ならびに千厩高校同窓会関東支会懇親会が行われました。

午前中は、高校の企画による激励会で、来賓として関東支会新会長の別府勇様をお迎えして、ご挨拶も頂戴いたしました。今年度は関東に進学・就職した卒業生が、十九名が参加してくれましたため、大変充実した会となりました。



東京での生活にもだんだん慣れ、一人暮らしや仕事に苦労しながらも、前向きに過ごしている近況を報告してくれたため卒業生の皆さんが一回り大きく見えました。

午後は、同窓会関東支会懇親会に新卒者とともに参加させて頂きました。同窓会長千葉鐵男様をはじめ三十名余

激励会に参加した 新卒者アンケートより

Q. 高校時代にやったことで、今役に立っていることは何ですか？

- ・挨拶、礼儀
- ・時間の使い方
- ・資格に向けての勉強
- ・被服の作業
- ・いろいろな人とのコミュニケーション
- ・部活動で培った体力
- ・仕事内容についてたくさん調べたこと
- ・ロボット製作で夜遅くまで頑張ったこと
- ・五十分の授業で寝ないこと(五十分で寝るようでは八時間もちません)

Q. 高校時代にやっておけば良かったと思うことは何ですか？

- ・機械や道具の名前を覚えること
- ・体力作り
- ・産業技術科で学んでいる内容
- ・専門的な知識(介護、電気基礎、製図など)
- ・基本的な計算
- ・大人とのコミュニケーション
- ・学校外での活動
- ・報告や相談ができるようにすること
- ・まとまった文章を書くこと
- ・社会について知ること
- ・何事も自分の将来を決めるものだと思うって力を入れること。

Q. 先輩や先生方にメッセージ

- ・朝起きるのが大変
- ・寝不足、野菜を食べたいと思うの

りの先輩の方々、おいしい料理を食べたり、懐かしい歌を歌ったりしながら楽しい時間を過ごすことができました。最後に新卒者を代表して、関東のスーパードに勤務している佐藤凌美さんが「東京での生活には少しずつ慣れて来ました。皆様からいただいた言葉を胸に頑張っていきたいと思えます。これからも応援お願いします。」とお礼の言葉を述べました。新卒者の皆さんはたくさん先輩の応援を受けて、これからさらに活躍してくれるだろうと確信しています。

また、今年度は昨年度に引き続き、管内就職者激励会を実施しました。同窓会総会に合わせて八月五日(土)に千厩町のマリアーージュにて行いました。地元企業さんのご配慮により二十一名もの卒業生に参加してもらうことができました。前半は、担任だった先生方と近況報告をし、後半は同窓会の先輩方と懇親会を行いました。懇親会では、一人一人自己紹介をするなど、先輩方や同級生と楽しく懇談することができました。少しの間ではありましたが仕事を離れて、懐かしい人たちと話をするので、また頑張っていく力をもったと思います。

だが・・・
日々、頑張っています！
先輩が入社してくることを期待します

- ・毎日が勉強の日々です。これから頑張っていきたいです。
- ・しっかり考えて就職先を選んだ方がよい
- ・仕事を早く覚えられるように日々頑張っています。
- ・目上の人とのコミュニケーションが大切です。
- ・勤務サイクルにまだ慣れませんが頑張ります。
- ・千厩高校の先輩が多いので、お世話になりながら頑張っています。
- ・お世話になった先生方がとうとうお世話をなされた会社は楽しかったです、そうでなかったりしますが頑張っています。

生徒の活躍

陸上競技部



千葉 樹

二〇一七
インターハイ

七月二十九日から山形県天童市で全国高校総合体育大会が開催されました。私は三段跳びに出場し岩手県大会、東北大会と勝ち進み、入学時からの目標であったインターハイに出場することができました。「八位以内に入賞して表彰台に上がる。」を指して日々の練習に取り組んで来ました。県大会からの膝の怪我があり、治療を通して怪我の様子を見ながら練習を続け大会に臨みましたが、技術的な課題点を修復できずに二十位という結果に終わりました。わずかに自己記録を更新できましたが、悔しい気持ちしか残りませんでした。しかし、新たな課題



や自分の可能性を見つけることができず。また、応援、よろしくお願ひします。

これからも、今まで私を応援し、支えて頂いた周囲の方に感謝の気持ちを忘れずに競技に取り組んでいきたいと思ひます。



ソフトボール部



神田くるみ

東北大会を終えて

私たちは、六月上旬の県高総体で準備勝となり、全国への切符を逃しました。

しかし、上位二チームには、東北高等学校ソフトボール大会参加の権利が与えられました。県高総体での悔しさをバネに、東北大会では、優勝を目標に最後まで戦いきりました。

初戦、宮城県のリ府高校に勝利し、二回戦、秋田北高校に敗れ、ベスト8で終わりました。チームとしては、千厩高校らしい、食らいつくソフトボールができました。

東北大会に限らず、今まで多くの方々に応援をいただきました。そのおかげで、私たちはソフトボールに集中してプレーができていたと思ひます。また、この三年間で、スポーツを通して、人間性を学ぶことができました。保護者の方々をはじめ、応援して下さいました。本当にありがとうございます。

現在は、一・二年生で、県新人戦優勝を目標に掲げ、練習に励んでいます。これからも、応援をよろしくお願ひ致します。

吹奏楽部



菅原 真世

東北大会初出場

私たち吹奏楽部は、九月九日に行われた全日本吹奏楽コンクール東北大会に出

場してきました。

今年のコンクールは、昨年と異なり、小編成の部に部門を変えて挑みました。コンクール曲である「鼓舞」の練習も四月中旬から始まり、遅れてのスタートで不安と焦りがありました。しかし、「感動する音楽」という目標を胸に部員一丸となつて努力してきました。

その結果、地区大会、県大会ともゴールド金賞、初出場の東北大会では、銀賞を獲得しました。東北大会の壁は厚く、初めて東北のレベルを生で感じ、勉強になった所や新たな課題を見つけることができ、次の新体制の時には東北大会という高い壁を超え、東日本大会に出場してほしいと思ひます。

これまで多くの地域の方々や家族の皆さん、また練習場所を提供してくれた県外の高校生にも支えられました。応援してください。心から感謝しています。ありがとうございました。



大会結果報告

運動部

●平成29年度岩手県ジュニア卓球選手権大会
兼全日本卓球選手権大会
藤野 紗恵(2D) 1次予選通過

女子ソフトテニス部

●第69回岩手県高等学校総合体育大会ソフト
テニス競技県南地区予選
尾形志穂梨(3B)・菅原 叶(2B)

第3位
佐藤奈々子(3D)・古川 奈々(2B)
ベスト16
皆上 千夏(2B)・時田 翠(2B)
ベスト16
濁沼 千野(2D)・佐藤安未加(3D)

●第27回岩手県ジュニア選抜ソフトテニス
選手権大会兼ハイスクールジャパンカップ
2017予選会

佐藤奈々子(3D)・古川 奈々(2B)
3回戦進出
尾形志穂梨(3B)・菅原 叶(2B)
2回戦進出
濁沼 千野(2D)・時田 翠(2B)
2回戦進出

●第69回岩手県高等学校総合体育大会ソフト
テニス競技
女子個人

尾形志穂梨(3B)・菅原 叶(2B)
2回戦進出

女子団体 出場

●第26回一関市長杯ソフトテニス大会

皆上 千夏(2B)・古川 奈々(2B)
第3位

●平成29年度岩手県高等学校新人大会ソフト
テニス競技県南地区予選

個人
皆上 千夏(2B)・古川 奈々(2B)
第5位
濁沼 千野(2D)・菅原 叶(2B)
第5位

団体 第3位

男子ソフトテニス部

●第69回岩手県高等学校総合体育大会ソフト
テニス競技県南地区予選

沼倉 康成(2D)・酒井 拓哉(2E)
第5位
佐藤 夏輝(1D)・三浦 聖矢(1A)
第5位
小岩 悠斗(2E)・阿部 嶺(2E)
第9位

●第27回岩手県ジュニア選抜ソフトテニス
選手権大会兼ハイスクールジャパンカップ
2017予選会

千葉 春輝(3C)・岩淵 伶稀(2C)
3回戦進出
沼倉 康成(2D)・酒井 拓哉(2E)
2回戦進出

●第69回岩手県高等学校総合体育大会ソフト
テニス競技
男子個人

沼倉 康成(2D)・酒井 拓哉(2E) 出場
小岩 悠斗(2E)・阿部 嶺(2E) 出場
佐藤 夏樹(1D)・三浦 聖矢(1A)
2回戦進出

男子団体 ベスト16

●平成29年度岩手県高等学校新人大会ソフト
テニス競技県南地区予選

個人
沼倉 康成(2D)・岩淵 伶稀(2C)
第1位
佐藤 夏輝(1D)・三浦 聖矢(1A)
第2位
酒井 拓哉(2E)・菊池 歩(1C)
第5位
小野寺 将(1E)・小岩 悠斗(2E)
第5位
菊池 雅晴(2D)・阿部 嶺(2E)
第9位
藤原 龍一(2E)・菊池 亮(2D)
第9位

団体 1位

サッカー部

●高円宮杯U-18サッカーリーグ2017i.LEAGUE
対水沢工業 0-3 敗北
対水沢農業 5-0 勝利
対水沢第一 0-1 敗北
対大東高校 10-0 勝利

3区 8.1075km 佐藤 宇浩(1B)
27分46 区間10位

4区 8.0875km 菅原 祐希(2A)
27分52 区間7位

5区 3km 三浦 拓海(2A)
11分16 区間19位

6区 5km 小野寺奨馬(1E)
16分51 区間8位

7区 5km 太田 珠莉(1C)
17分43 区間17位

42.195km 2時間25分47 12位

ソフトボール部

●第49回岩手県高等学校選抜ソフトボール大会

第3位

●第69回岩手県高等学校総合体育大会ソフト
ボール競技

準優勝

●第48回女子東北高等学校ソフトボール選手権大会

ベスト8

●第9回岩手県高校女子ソフトボール大会

準優勝

●第44回東北総合体育大会ソフトボール競技

優勝

選抜選手 小野寺セリカ(3A)

昌山 雛安(3C)

伊藤 詩穂(2C)

柔道部

●第69回岩手県高校総合体育大会柔道競技県

南地区予選

男子団体 第2位

●第69回岩手県高等学校総合体育大会柔道競技

男子団体 出場

女子団体 2回戦進出

男子個人

60kg級 皆川百岐人(3C) 出場

66kg級 中川 零仁(1D) 出場

73kg級 菅原 寛人(3E) 3回戦進出

81kg級 佐藤 創太(3A) ベスト8

90kg級 及川 宏弥(2B) 2回戦進出

90kg級 小野寺龍太郎(3E) 出場

100kg級 三浦 翔龍(3D) 2回戦進出

女子個人

52kg級 千葉 彩花(2B) 2回戦進出

63kg級 小野寺愛生(1B) 第3位

●第50回1・2年生体重別柔道選手権大会

男子個人

66kg級 中川 零仁(1D) 2回戦進出

90kg級 及川 宏弥(2B) 出場

女子個人

52kg級 千葉 彩花(2B) ベスト8

63kg級 小野寺愛生(1B) ベスト8

卓球部

●平成29年度岩手県高等学校総合体育大会卓

球競技県南地区予選

男子ダブルス

千葉 達拓(3A)・千葉 俊哉(3B) 県大会出場

女子ダブルス

須藤真奈美(2D)・伊東 彩樺(2A) 県大会出場

男子シングルス

佐藤 心人(3A) 県大会出場

女子シングルス

須藤真奈美(2D) 県大会出場

伊東 彩樺(2A) 県大会出場

●第69回岩手県高等学校総合体育大会

男子団体 2回戦進出

女子団体 3回戦進出 ベスト16

男子ダブルス

千田 達拓(3A)・千葉 俊哉(3B) 対 花巻農 1回戦敗退

女子ダブルス

須藤真奈美(2D)・伊東 彩樺(2A) 対 盛岡誠桜 1回戦敗退

男子シングルス 佐藤 心人 1回戦敗退

女子シングルス 伊東 彩樺 2回戦進出

須藤真奈美 2回戦進出

●第17回遠藤豪彦杯争奪卓球大会

1部女子ダブルス

第3位 熊谷 唯(2A)・藤野 紗恵(2D)

2部女子シングルス

優勝 金野 朋華(2D)

第3位 菅原 真美(1A)

●第60回気仙沼・大船渡沿線卓球大会

女子シングルス

第3位 須藤真奈美(2D)

陸上競技部

●第49回岩手県ロードレース花巻大会

高校男子10km

千葉 隼也(3B) 33分50秒 24/120位

小島 拓(3E) 36分57秒 70/120位

金野 竜幸(2C) 37分03秒 73/120位

菅原 祐希(2A) 39分54秒 98/120位

●第71回盛岡市内一周総走大会

高校男子の部(5.9km×5人)

千厩高校 9位

1. 千葉 隼也(3B) 第10位

2. 金野 竜幸(2C) 第9位

3. 菅原 祐希(2A) 第8位

4. 小島 拓(3E) 第9位

5. 佐藤 宇浩(1C) 第9位

高校女子の部(3.6km×4人)

千厩高校 8位

1. 加藤 汐里(3B) 第8位

2. 小野寺結衣(2A) 第8位

3. 小山千穂里(3C) 第8位

4. 佐藤 葵(1C) 第8位

●第69回岩手県高等学校総合体育大会

3000mSC 千葉 隼也(3B)

9分36秒87 第4位

4×100mR 吉田 龍平(2C)

菅原 大成(3E)

千葉 樹(3B)

金野 拓未(3B)

42秒98 第6位

走幅跳 千葉 樹(3B) 6m56 第6位

三段跳 千葉 樹(3B) 13m72 第3位

槍投げ 熊谷 尚典(3C) 54m67 第5位

近江 翔(2A) 52m99 第6位

以上 東北大会出場

●第72回東北陸上競技選手権大会

3000mSC 千葉 隼也(3B)

予選1組 9分46秒48 第10位

4×400mR 吉田 龍平(2C)

菅原 大成(3E)

千葉 樹(3B)

金野 拓未(3B)

予選3組 43秒43 第4位

走幅跳 千葉 樹(3B)

決勝 6m58 第25位

槍投げ 熊谷 尚典(3C)

決勝 55m29 第15位

近江 翔(2A)

決勝 51m76 第24位

三段跳 千葉 樹(3B)

決勝 14m44 第2位(インターハイ出場)

●平成29年度岩手県陸上競技選手権大会

男子1部

三段跳 千葉 樹(3B) 14m53 第5位

●平成29年度岩手県民体育大会(少年国体最終予選会)

少年2・3部共通(中学3年生~高校3年生)

4×400mR 吉田 亮(2C)

三浦 拓海(2A)

小野寺海知(2A)

吉田 龍平(2C)

3分32秒84 第7位

三段跳 千葉 樹(3B) 14m21 優勝

少年2部(高校2・3年生)

槍投げ 近江 翔(2A) 50m40 第2位

千葉 洗也(2E) 46m48 第7位

●第70回全国高等学校総合体育大会

三段跳 千葉 樹(3B) 14m57 20/63位

●第68回岩手県高等学校新人陸上競技大会

男子

4×100mR 小野寺海知(2A)

吉田 亮(2C)

三浦 拓海(2A)

吉田 龍平(2C)

43秒89 第6位

槍投げ 近江 翔(2A) 54m24 優勝

千葉 洗也(2E) 47m40 第6位

●第22回東北高等学校新人陸上競技大会

男子槍投げ 近江 翔(2A) 50m93 第12位

●第72回国民体育大会陸上競技

少年男子共通三段跳び

千葉 樹(3B) 14m17 第20位

●第68回全国高等学校駅伝競走大会岩手県予選会

男子

1区 10km 金野 竜幸(2C)

33分45 区間12位

2区 3km 三浦 秀太(2A)

10分34 区間15位

文化 部

〔美術部〕

●万引き防止広報活動イベント協力
活動協力感謝状

氏家 拓海(3A) 小野寺風雅(3A)
菅原 優斗(3B) 小岩 広人(3D)

〔書道部〕

●第15回岩手県高等学校書道作品コンクール

奨励賞 菅原 絢音(3A)
奨励賞 佐藤 美玖(3B)

●第18回高校生国際美術展

奨励賞 菅原 絢音(3A)
佳作 村上 晴香(2B)
伊藤 楓(2D)
千葉 茜(2D)

●第13回岩手日報高校書展

秀逸賞 菅原 絢音(3A)
小野寺紗耶(3B)
入選 佐藤 美玖(3B)
小野寺ふゆみ(3C)
村上 晴香(2B)
伊藤 楓(2D)
千葉 茜(2D)
村上 幸后(2D)
菅原麻由子(1B)

●第22回全日本高校・大学生書道展

準優秀作品 伊藤 楓(2D)
千葉 茜(2D)
村上 幸后(2D)
菅原 絢音(3A)
小野寺ふゆみ(3C)

〔写真部〕

●平成29年度夏季写真コンテスト

特賞 伊藤 歩(1E)
佳作 佐藤 翔愛(1E)
佳作 小崎 史寛(2E)
佳作 金野 健太(3E)
佳作 皆川 裕登(3E)

〔箏曲部〕

●平成29年セミナーサポート事業第30回日本
音楽演奏発表会

金賞(第2位)

〔吹奏楽部〕

●平成29年度全日本吹奏楽コンクール岩手県
南地区大会

高等学校小編成の部
金賞(県大会出場)

●全日本吹奏楽コンクール第55回岩手県大会

第40回岩手県高等学校総合文化祭吹奏楽部
門発表会
高等学校小編成の部
金賞(東北大会出場)

〔演劇部〕

●平成29年度岩手県南地区高等学校演劇同
発表会

優良賞

●第40回岩手県高等学校総合文化祭演劇部門

優秀生徒講師委員 熊谷 桜(1A)

〔音楽部〕

●第69回全日本合唱コンクール岩手県大会

銅賞

クラブ・委員会

〔農業クラブ〕

●第29年度岩手県学校農業クラブ連盟大会

情報処理競技

高橋 流音(2D) 出場
千葉 茜(2D) 出場

意見発表 分野Ⅰ類

藤野 紗恵(2D) 出場

意見発表 分野Ⅲ類

藤原 香鈴(1D) 出場
三浦美知佳(3D) 出場

プロジェクト発表

分類Ⅰ類草花班 優秀賞
菊地悠里愛(3D) 佐藤奈々子(3D)
菅原 愛美(3D) 朝日 彩加(3D)

小野寺紗英(3D) 佐藤安未加(3D)
八巻沙也加(3D)

クラブ活動紹介 出場

阿部 凌馬(3D) 畠山 竜瑠(3D)
佐藤 勝平(3D) 小岩 幸祐(3D)

渡辺 千尋(3D) 菊池 亮(2D)
那須野 歩(2D)

シンボルマーク

最優秀賞 渡辺 千尋(3D)

〔インターアクト委員会〕

●万引き防止広報活動イベント協力
活動協力感謝状

●第36回全日本ジュニアバドミントン選手権
大会ジュニアの部岩手県代表選

男子ダブルス

田邊 健渡(2E)・青柳 貴博(2E) 出場
女子ダブルス

鈴木 沙奈(2C)・三浦 未来(2A) 出場
男子シングルス

青柳 貴博(2E) 2回戦進出

女子シングルス

中澤 麻耶(2C) 出場

〔弓道部〕

●第69回岩手県高等学校総合体育大会弓道競技

女子団体 出場

鈴木 悠翔(3A) 小崎 歩華(3D)
千葉 瀬奈(3B) 菅原 莉奈(2D)
村上 歩(3D) 小野寺 想(3B)

男子団体 出場

畠山 聖也(3D) 小松 匠(2C)
千葉 侑咲(3A) 三浦 聖平(3D)
小岩 大晃(2E)

●第22回一関市民弓道大会

第三部(高校生の部)
小山 大飛(2C) 第1位

●第64回岩手宮城弓道大会

高校女子の部
小野寺亜珠(1B) 第5位

●第27回東北地区高等学校弓道強化錬成会(大沢杯)

男子団体 第6位

小山 大飛(2C) 小松 匠(2C)
小岩 大晃(2E) 佐藤 瑞城(2E)
皆川 柊斗(2E)

〔女子バレーボール部〕

●第1回一関市高等学校バレーボール選手権大会

第4位

●第69回岩手県高等学校総合体育大会バレー
ボール競技

ベスト8

小山 由季(3A) 優秀選手受賞

〔男子バレーボール部〕

●第1回一関市高等学校バレーボール選手権大会

第2位

●第69回岩手県高等学校総合体育大会バレー
ボール競技

ベスト16

〔剣道部〕

●第69回岩手県高等学校総合体育大会剣道競技

男子個人

千葉 憲峰(1E) 3回戦進出
及川 純(3E) 2回戦進出
三浦 雅史(2C) 2回戦進出
岩村 優介(2E) 2回戦進出
畠山 瑞紀(1B) 2回戦進出
小原 優太(1E) 2回戦進出

女子個人

加藤 怜(3C) ベスト16
熊谷 真美(2B) 2回戦進出
佐藤 里菜(1C) 出場
黒澤 月奈(1C) 出場

男子団体 出場

女子団体 出場

●第66回岩手県下剣道選手権大会

高校二段以下の部

男子

岩村 優介(2E) 出場
三浦 雅史(2C) 出場

女子

佐藤 里菜(1C) ベスト8
熊谷 真美(2B) 2回戦進出

高校初段以下の部

男子

畠山 瑞紀(1B) ベスト8
黒澤 月奈(1C) 出場

〔ワンダーフォーゲル部〕

●第69回岩手県高等学校総合体育大会登山競技

第12位

佐藤 博志(3A) 及川 新大(3E)
山崎 一真(3E) 村上 翼(2D)

〔硬式野球部〕

●第69回岩手県総合体育大会硬式野球競技兼第
64回春季東北地区高等学校野球岩手県大会

1回戦 対 一関学院 2-3x

●第99回全国高等学校野球選手権岩手大会

2回戦 対 金ヶ崎 7(7c)-0
3回戦 対 久慈 0-5

●第70回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会

1回戦 対 釜石 6-7

対水沢UFC 1-0 勝利
対一関学院 不戦勝
対水沢工業 2-2 引き分け
対大東高校 18-2 勝利
対水沢第一高校 10-1 勝利
対水沢UFC 3-1 勝利

●第69回岩手県高等学校総合体育大会サッカー競技
出場

〔バドミントン部〕

●高総体県南地区予備会

男子ダブルス

千葉 圭将(3C)・佐藤 怜(3A) 第8位

田邊 健渡(2E)・青柳 貴博(2E) 2回戦進出
小野寺勝也(3B)・吉田 拓海(3E) 2回戦進出

藤野 優雅(3E)・菅原宗一郎(3E) 3回戦進出
小野寺耀希(3E)・藤野 光瑠(3E) 2回戦進出

岩淵 桂人(3B)・兒玉 光(3B) 2回戦進出
千葉 春樹(3E)・小岩 幸祐(3D) 3回戦進出

畠山 竜瑠(3D)・千葉 翔(2D) 2回戦進出

女子ダブルス

米倉 美菜(3A)・八重柏笑美(3D) 第5位

鈴木 夕貴(1A)・千葉 詩優(1B) 2回戦進出
阿部菜々花(3B)・菅原 詩野(3D) 2回戦進出

村上沙耶香(3D)・鈴木 沙奈(2C) 3回戦進出
千葉 紗依(1A)・加藤 華菜(1D) 2回戦進出

中澤 麻耶(2C)・伊藤 南(2C) 3回戦進出
三浦 未来(2A)・遠藤 百華(2A) 3回戦進出

鎌田亜紗枝(3A)・金野 歩珠(1C) 2回戦進出

男子シングルス

千葉 春樹(3E) 第4位
千葉 圭将(3C) 2回戦進出
藤野 光瑠(3E) 2回戦進出

小野寺耀希(3D) 2回戦進出
兒玉 光(3B) 3回戦進出
佐藤 怜(3A) 2回戦進出

小岩 幸祐(3D) 出場

女子シングルス

米倉 美菜(3A) 第6位
三浦 未来(2A) 2回戦進出
遠藤 百華(2A) 出場

鈴木 沙奈(2C) 2回戦進出
八重柏笑美(3D) 2回戦進出
村上沙耶香(3D) 2回戦進出

中澤 麻耶(2C) 出場

●第69回岩手県高等学校総合体育大会バドミ
ントン競技

女子個人ダブルス

米倉 美菜(3A)・八重柏笑美(3D) 2回戦進出

男子シングルス

千葉 春樹(3E) 2回戦進出

女子シングルス

米倉 美菜(3A) 出場

男子団体 3回戦進出
女子団体 出場

●第62回岩手県種目別バドミントン選手権大会

男子ダブルス

田邊 健渡(2E)・青柳 貴博(2E) 2回戦進出
金今 利純(1A)・那須 優心(1D) 3回戦進出

女子ダブルス

鈴木 沙奈(2C)・伊藤 南(2C) 2回戦進出
三浦 未来(2A)・中澤 麻耶(2C) 3回戦進出

男子シングルス

金今 利純(1A) 出場

田邊 健渡(2E) 出場

女子シングルス

鈴木 夕貴(1A) 3回戦進出
千葉 詩優(1B) 2回戦進出

新グラウンド工事着々と進行中

平成27年度から始まった「新グラウンド整備工事」ですが、現在まで、事故等も無く順調に進んでいます。高校再編時（平成14年）に、新校舎建築のため未整備となっていたグラウンドですが、東日本大震災によりその着工は遅れたものの、平成32年度の完成を目指し、着々と工事が進められています。今後の予定は、概ね次の通りとなっています。



H29.9月現在

◆平成29年度

- ・造成工事 東西の斜面（草地）を切り崩して整備用地を造成。
- ・弓道場建設 現在弓道部は、旧千厩高校（駒場）の弓道場を借用し活動していますが、平成30年4月に「新千厩小学校」が開校することから今年度中に整備します。
- ・実習圃場整備 農業実習用地の約半分がグラウンドとなる事から、水田、畑及びビニールハウスを整備します。畑については、既に完成し使用しています。

◆平成30年度

- ・残土搬出 造成により発生した残土（約3万5000立方メートル）を仏坂地区の圃場整備地へ搬出します。工事中は、一日に2tダンプ述べ40台が通行します。
- ・第2グラウンド整備 走路等競技設備の改修と排水改良を行います。
- ・部室建設 グラウンドを使用する部のためにトイレ付の部室を新設します。

◆平成31年度から平成32年度

- ・野球場、ソフトボール場、テニスコート整備 公式競技規則に沿った施設となります。テニスコートは、全天候型2面整備します。

完成まで6年を掛けた長期間の工事ですが、この間、生徒保護者の皆様には、部活動等において、大変ご迷惑をおかけ致します。

編 集
後 記

PTA会報「蒼天の翼」第42号の発行に際し、ご協力頂いた皆様に厚く感謝申し上げます。
今号におきましてもPTA行事や学校行事並びに生徒たちの多方面における活動、活躍等の様子を余すことなく多数掲載して読みごたえある号となっております。
そしてまた会員皆様のお手元に千厩高校の躍進をお届け出来たこと嬉しく思いながら感謝を述べさせていただきます。末尾に一言。
今号もご一読くださりありがとうございます。

加藤